

令和 4年度予算見積調書

課室名: 森づくり課
 担当名: 木材利用推進・林業支援担当
 内線: 4318 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B86	埼玉の木みんなを使って豊かな暮らし応援事業			一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費			
事業期間	平成14年度～	根拠法令	森林・林業基本法、脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律			針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール	11, 12, 15	
	令和 4年度						分野施策	1203	林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsターゲット	11-a, 12-8, 15-1, 1
1 事業概要				5 事業説明							
県内の高齢化した人工林の若返りを図り、森林の循環利用を進めるため、県産木材の利用拡大を促進する。 (1) 県産木材の利用支援 47,500千円 (2) 事務費 5,610千円				(1) 事業内容 ア 県産木材の利用支援 住宅等への県産木材の利用奨励 47,500千円 イ 事務費 5,610千円 (2) 事業計画 ア 県産木材の利用支援 (ア) 住宅等に対する支援 ① 県産木材を60%以上使用した住宅の新築等に対する支援 200戸 (3) 事業効果 県産木材の供給量 令和元年度: 97,000m ³ → 令和7年度: 116,000m ³ 安心・安全な県産木材の住宅等への利用拡大が図られることにより、人工林の循環利用が促進され、「活力ある緑」が再生される。また、二酸化炭素の吸収・固定機能など森林の公益的機能の高度な発揮によって、安心・安全な生活の維持・増進にも寄与する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 木材及び設計・建築関係者と連携し、県産木材を利用した住宅の提案、普及を図る。 (5) その他 なし							
2 事業主体及び負担区分 添付資料のとおり											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×7.7人=73,150千円											
予算額				財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比	
				繰入金							
決定額	53,110	53,110					0	△113			
前年額	53,223	53,223					0				